



携帯電話用QRコード

**市の将来都市像**  
人と地域が主体のまち  
人が集まり、豊かに  
すごせる魅力あるまち  
活躍する人が育つまち

## 小野路公園基本計画(案) に対するご意見募集します

市では、すでに利用されている既存の野球場と芝生グラウンドを含んだ小野路公園(小野路町2023番1)全体について基本計画を作成しており、その参考とするため、市民の皆さんのご意見を募集します。

**(一) 基本計画(案)の概要**  
**(1) 野球場の機能拡充**  
既存野球場の広さは高校野球予選の規格を満たしており、活用して施設機能の拡充を図ります。  
観客席の整備  
新たに観客席(2,000席分)を設置します。  
夜間照明  
新たに夜間照明施設を整備します。

**(2) 既存グラウンドの機能拡充**  
既存グラウンド(幅71m、長さ136m、天然芝)を活用して施設機能の拡充を図ります。  
人工芝の導入  
既存の天然芝から人工芝に改修します。  
観客席の整備  
グラウンド南側に新たに観客席(1,000席分)を設置します。  
夜間照明  
既存の夜間照明施設を活用します。

**(3) 駐車場の増設**  
既設の駐車場に加え、進入道路脇に新たに駐車場を設け、合計で小型車150台分、大型車4台分を確保します。  
**(4) 散策路の活用**  
現在の散策路(一周約1,000m)の一部に補修を行い、ベンチ等を配置して、自然を楽しみながら歩ける散策路とします。

**(5) 公園内の緑地管理**  
落葉広葉樹林の再生

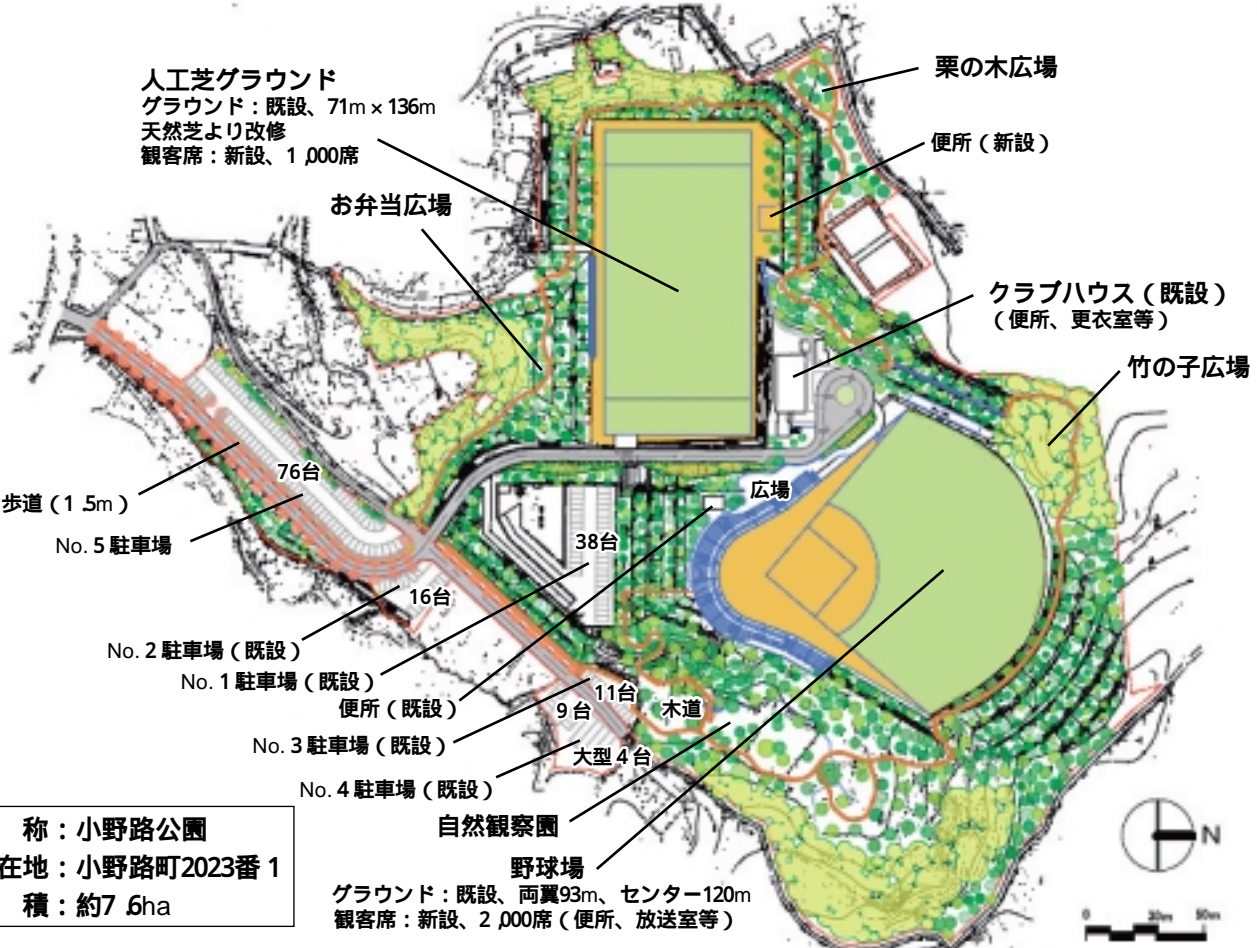
スコアボードとバックスクリーン、その他施設  
手動による得点表示の外野スコアボード、バックスクリーン、外野防球ネットは既存施設を活用します。観客席と一体のバックネット、内野防球ネットを新たに設置します。  
トイレ  
観覧席下に新たに設置します。  
更衣室  
既存のクラブハウスを活用します。

モウソウチクやアズマネザサが侵入して暗くなった落葉広葉樹林を本来の環境に再生します。  
竹林の適正管理  
密度が高くなりすぎたモウソウチクの間伐を行い、明るい竹林にしていきます。

### (二) 意見提出の方法

「ご意見は、氏名、住所、連絡先を明記のうえ、次の方法で提出して下さい。」  
郵送及び窓口にて持参する場合  
〒194・0033  
町田市木曾町2185番地1  
環境・産業部公園緑地課整備係  
あて先は以下全て同様です。  
ファックスを利用する場合  
FAX 793・7617  
電子メールを利用する場合  
mailto:mcity220@city.machida.tokyo.jp  
「ご意見の提出様式は自由です。締め切りは、2007年3月2日」

(金) 必着です。なお、ご意見に対する個別の回答はいたしませんので、あらかじめご理解をお願いいたします。  
皆さんのご意見に対する市の考え方については、2007年4月ごろ公表します(個人が特定されるような情報は秘匿します)。  
氏名、住所、連絡先は、提出意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認に利用します。  
問公園緑地課 ☎793・7630



名称：小野路公園  
所在地：小野路町2023番1  
面積：約7.6ha

小野路公園基本計画(案)平面図

阪神淡路大震災の教訓を生かして  
**家具転倒防止器具などの  
防災対策コーナーを  
設置しました**



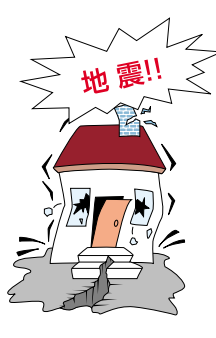
この教訓を生かし、市と町田消防署は、市役所本庁舎1階で防災対策のPRや家具類の転倒防止器具を展示する防災対策コーナーを設けています(=写真上)。この機会にご家庭の家具類の転倒・落下対策の再点検をして見ませんか。ご来庁の時にぜひご覧下さい。



また、1月17日には展示コーナーの前で「町田防火女性の会」の皆さんが、市役所を訪れた市民の方に、パンフレットなどを配布し、地震等に対する備えのよびかけを行いました(=写真右)。  
問防災課 ☎724・2107

**高齢者の方に  
家具転倒防止金具等取付制度事業**

市では福祉サービスの一環として地震、災害における高齢者の安全と財産を守るために、自宅の家具等に金具等を取り付ける事業を実施しています。利用者には金具代のみ負担していただき、取付代金は市が負担します。取付は委託業者の専門の工が行ないます。



対象 65歳以上の高齢者で1人暮らしの方、または65歳以上の夫婦、兄弟、同居人等で構成される高齢者世帯  
問高齢者福祉課 ☎724・214

本日の新聞には「新庁舎建設特集号」  
が折り込まれています。  
ぜひご覧下さい。